

環境活動レポート

活動期間 2023年8月1日～2024年7月31日



未来を彩る 想いを形に

miumei

株式会社 ミウメイ

発行日 : 2024年12月20日

目次

1、	組織概要	・ ・ ・ ・ ・	P3
2、	実施体制	・ ・ ・ ・ ・	P4
3、	環境経営方針	・ ・ ・ ・ ・	P5
4、	環境目標	・ ・ ・ ・ ・	P6
5、	環境活動計画・評価	・ ・ ・ ・ ・	P7
6、	環境目標の実績	・ ・ ・ ・ ・	P8
7、	環境活動の取組み結果	・ ・ ・ ・ ・	P9
8、	環境法規の遵守評価	・ ・ ・ ・ ・	P10
9、	代表者による全体の評価・見直し	・ ・ ・ ・	P11
10、	具体的な取組み状況	・ ・ ・ ・ ・	P12

1、組織の概要

(1) 【事業所名】 株式会社 ミウメイ

代表取締役 日野 俊之

(2) 【所在地】

本社(資材置き場) 〒471-0879 愛知県長興寺7丁目21番地

事務所 〒471-0044 愛知県豊田市新町1丁目2番地2

(3) 【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者 日野 美香

連絡先 TEL : 0565-85-7588

FAX : 0565-85-7589

MAIL : hino_w@miumei.co.jp

(4) 【事業内容】

塗装工事業、防水工事業、とび、土工工事業、リフォーム工事、雨漏り工事

(5) 【建設業許可】

許可番号 愛知県知事許可（般-4）第71258

許可年月日 令和5年 3月23日

建設業の種類 塗装工事業

(6) 【事業規模】

設立年月日 平成27年9月2日

活動規模	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
工事等の件数	件	190	175	114	93	97	105
売上高	百万円	103	93	76	96	86	112
従業員	人	7	7	5	5	5	5
事務所床面積	m ²	26.15 m ²	26.15 m ²	26.15 m ²	26.15 m ²	26.15 m ²	26.15 m ²
資材置場面積	m ²	495.87 m ²					

(7) 【事業年度】

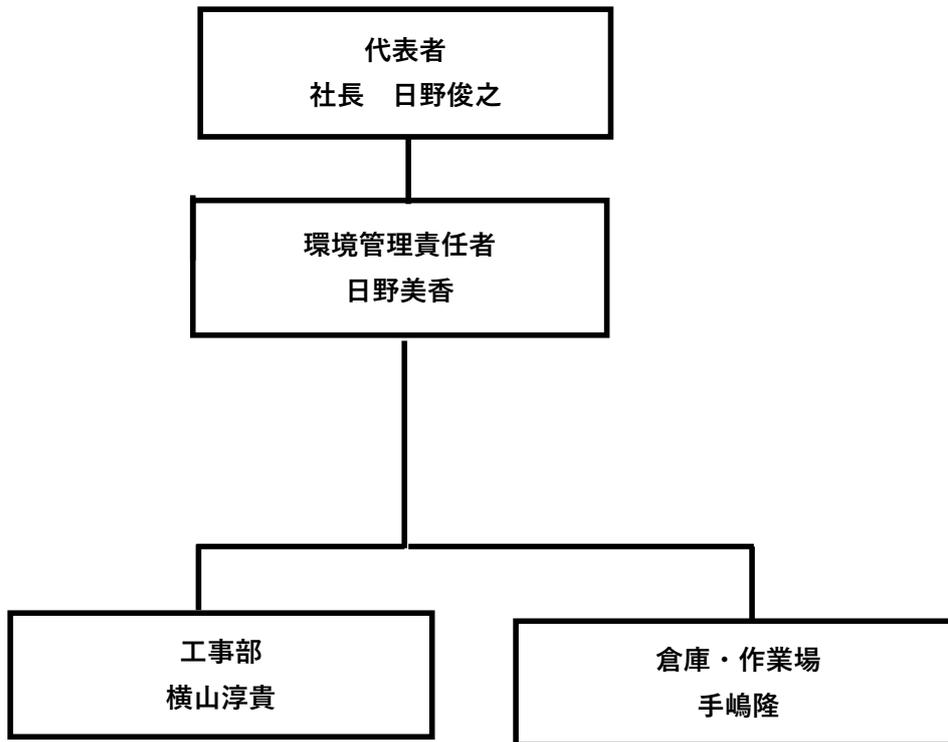
8月1日～翌年7月31日

(8) 【認証・登録の対象範囲】

株式会社ミウメイの全組織、全活動を認証登録範囲とする。

2、実施体制

1、組織図



2、責任と権限

区分	責任と権限の内容
代表者	<ul style="list-style-type: none">・環境方針の制定・環境組織の明確化、必要な資源の提供・全体の評価と見直し
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none">・環境経営活動の進捗・環境目標及び環境計画の作成・環境経営推進会議の実施・経営者への進捗報告・集計表作成・環境目標の審議 文書・記録作成・環境活動進捗の把握・環境負荷・環境への取り組みの自己チェックの実施
部門の責任者	<ul style="list-style-type: none">・環境計画の実施・月別部門データの集計・問題点の把握と是正の実施・推進会議の出席・従業員教育
従業員	<ul style="list-style-type: none">・環境活動の推進

3、環境経営方針



株式会社 ミウメイ は『未来を彩る 想いをかたちに』を理念に地球環境に目を向け、環境保全に配慮し地域住民のより良い未来を見据え継続的に行動します。環境方針を定め以下の事項について積極的に環境活動を推進します。

環境方針

当社は建設工事における環境負荷を低減するために、次の方針に基づき自然環境との調和を継続し構築を目指します。

- 1、 環境関連法規制の遵守
事業に関する環境関連法規制等を遵守します。
- 2、 二酸化炭素排出量の削減
(電気、ガソリン、軽油等の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組みます)
- 3、 節水
節水に努めます
- 4、 廃棄物リサイクルの推進
建設工事に伴う産業廃棄物及び収集・運搬する産業廃棄物について、分別 を確実にし、資源の有効活用を推進します
- 5、 工事
環境配慮工事に努めます
- 6、 グリーン購入
循環型社会に貢献するためにグリーン購入を推進します
- 7、 地域貢献の推進
地域清掃を実施して、地域に貢献していきます。
- 8、 化学物質
化学物質の厳重な取り扱いを実施します。
- 9、 各従業員が自然環境負荷低減活動を積極的に実践できるよう環境方針の 周知に努めます。
- 10、 環境活動レポート等社外へ公表します。

制定年月日 平成30年6月13日
株式会社 (株)ミウメイ
代表取締役 日野 俊之

4、環境目標

1、中長期目標

2021.11.20

区分	項目	単位	基準年 2020年8月～ 2021年7月	2021年8月～ 2022年7月	2022年8月～ 2023年7月	2023年8月～ 2024年7月
二酸化 炭素	電力使用量	kwh	3911	3872 (-1%)	3833 (-2%)	3794 (-3%)
	ガソリン使用量	ℓ	3294	3261 (-1%)	3228 (-2%)	3195 (-3%)
	軽油使用量	ℓ	2431	2407 (-1%)	2382 (-2%)	2358 (-3%)
	CO ² 排出量	kg-CO ²	16311	16148 (-1%)	15985 (-2%)	15822 (-3%)
廃棄物	一般廃棄物排出量	kg	34	33.7 (-1%)	33.3 (-2%)	33.0 (-3%)
	産業廃棄物排出量	t	12	11.88 (-1%)	11.76 (-2%)	11.64 (-3%)
水	用水使用量	m ³	13	維持	維持	維持
化学物質	化学物質量	kg	884	875 (-1%)	866 (-2%)	857 (-3%)
環境配慮	環境配慮工事	推進率	0.8	80%	80%	80%
環境配慮	グリーン購入の推進	件	17	18	19	20
社会貢献	地域貢献の推進	件	2	2	2	2

(注1) 電気のCO₂排出係数0.426kg-CO₂/kwh

(注2) 灯油は少量なので目標設定は行わないが、CO₂排出量には含んで実績評価を行う。

5、環境活動計画・評価

取組期間 : 2023年8月1日～2024年7月31日

作成日: 2023年8月20日
評価日: 2024年10月20日

項目		具体的な活動	頻度	担当	評価
二酸化炭素排出削減	電力の削減	① 昼休みの消灯	毎日	日野(美)	○
		② 使用時以外のトイレ消灯	毎日	全員	○
		③ OA機器・空調機の退出時の電源オフ	毎日	日野(美)	○
		④ 空調機の室内温度調整(冷房時28℃・暖房時20℃)	毎日	日野(美)	○
		⑤ 空調機フィルタの定期的清掃 (6月・10月)	年2回	日野(美)	○
		⑥ 使用しない設備プラグ抜き	臨時	日野(美)	○
		⑦ 節電表示の徹底 (スイッチ)	臨時	日野(美)	○
	車両燃料の削減	① エコドライブ知識の周知 社内ステッカー表示	都度	日野(美)	○
		② 重機及び車両のアイドリングストップ	都度	各担当	○
		③ 現場に行くときは、乗り合わせる	都度	現場代理	○
④ ガソリン・軽油の毎月のデータ把握		都度	各担当	○	
⑤ 過積載の禁止		都度	各担当	○	
水使用の削減	① トイレの使用時音姫を使用する	適時	全員	○	
	② 節水ステッカー表示		日野(美)	○	
	③ 節水の工夫と実施 (手洗い、洗い物時の節水)	毎日	全員	○	
産業廃棄物	一般廃棄物排出削減	① 裏紙使用、使用済封筒の活用	毎日	全員	○
		② 書類のペーパーレス化	都度	全員	○
	産業廃棄物の削減	① ゴミの分別の徹底とリサイクル	臨時	各担当	○
		② 3S活動を進め、倉庫内資材の定位置・定量化を促進する	都度	全員	○
事務用品のグリーン購入	① 省エネ基準適合商品の購入	毎日	日野(美)	○	
	② 中古品、再生品のルート確保	毎日	日野(美)	○	
	③ コピー用紙、名刺等環境に配慮した紙の購入、使用及び環境に配慮した物品、製品の購入の推進	毎日	日野(美)	○	
環境配慮工事	① 環境配慮工事、塗料の提案	都度	横山	○	
地域活動	① 地域清掃の実施 (11月・5月)	年2回	全員	○	

評価基準

- 出来た
- △ 改善の余地あり
- × 出来なかった

6、環境目標の実績、評価と今後の取り組み内容

取組期間： 2023年8月1日～2024年7月31日

1、実績と評価

区分	項目	単位	目標 2023年8月～ 2024年7月	実績 2023年8月～ 2024年7月	増減 (%)	評価
二酸化 炭素	電力使用量	kwh	3794	4511	19	×
	ガソリン使用量	ℓ	3195	4147	30	×
	軽油使用量	ℓ	2358	2169	-8	○
	CO ² 排出量	kg-CO ²	15822	17296	9	×
廃棄物	一般廃棄物排出量	kg	33	30	9	○
	産業廃棄物排出量	kg	11640	19500	68	×
水	用水使用量	m ³	維持	10	-10	○
化学物質	化学物質量	kg	857	493	-42	○
環境配慮	環境配慮工事	割合	80%	80%	0	○
	グリーン購入の推進	件	20	20	—	○
社会貢献	地域貢献の推進	件	2	2	—	○

- 1、 電気のCO₂排出係数は2019年度中部電力調整後排出係数0.426kg-CO₂を使用
- 2、 評価 : 達成 ○、未達成 ×

7、環境活動の取組み結果

1、環境活動計画の実施状況の評価および次年度の対応

環境目標項目	達成状況	環境活動計画の評価と未達成の要因	次年度の対応
電力使用量の削減	未達成	・土場、事務所でのコロナ対策で空気清浄機使用等により電力使用時間が増え達成できなかった。	・省エネ取り組みを継続運用
ガソリン使用量の削減	未達成	・遠い現場が多くガソリンの使用料が増えてしまった。	・無駄を省き、何度も現場に行かないよう心掛けが必要。
軽油使用量の削減	達成	・遠い現場が多かったが乗り合わせ等により削減できた。	・エコドライブ継続運用
二酸化炭素排出量削減	未達成	・省エネの取り組みをしてきたが、あと少し達成ができなかった。	・省エネ取り組みを継続運用 ・エコドライブ継続運用
水使用量削減	達成	・節水に心がけ、使用量が維持できた。	・継続運用
一般廃棄物排出量削減	達成	・ゴミの分別、リサイクルにより削減できた。	・継続運用
産業廃棄物排出量削減	未達成	・工事の内容によって達成できなかった。	・在庫管理などを徹底し塗料などの無駄を省く
化学物質削減	達成	・昨年度との工事内容、取引先指定の材料使用によりさらに削減できた。	・継続運用
環境配慮工事	達成	・遮熱塗料を推進できた。	・継続運用
グリーン購入率の向上	達成	・心がけにより達成できた。	・継続運用
地域貢献活動	達成	・周辺道路の清掃	・月1回実施

8、環境法規の遵守評価

作成日：2023年8月20日
 評価日：2024年10月20日
 評価者：社長

	法令等の名称	遵守項目	遵守評価の結果
大気	自動車から排出される窒素感化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(自動車Nox/PX法)	・事業者の責務	○
	豊田市の環境を守り育てる条例	・市民及び事業者の責務 ・アイドリングストップ	○
悪臭	悪臭防止法	・規制基準の遵守義務	○
		・事故時の措置と報告	○
廃棄物 ・ リサイクル	循環型社会形成推進基本法	・事業者の責務 (廃棄物なることの抑制)	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	・保管基準の遵守 (表示、衛生管理等) 表示：60角以上、酒類、氏名・連絡先	○
		・許可業者に委託 (一廃は許可証の確認)	○
		・許可業者に委託 (産廃は契約)	○
		・産業廃棄物管理票交付・返送遅延時の届け出	○
		・産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	○
		・専ら再生利用を目的の収集・運搬業者に委託	○
	資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)	・パソコンのリサイクル化	—
	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律 (容器リサイクル法)	・事業者の責務 (分別排出の協力)	○
	特定家庭用機器再商品化 (家電リサイクル法)	・TV・洗濯機・冷蔵庫・エアコンの破棄	—
国等による環境物品の調達等の促進等に関する法律 (グリーン購入法)	・事業者の責務	○	
使用済み自動車の再資源化等に関する法律	・自動車の所有者の責務 ・自動車の排気・使用済み自動車の引渡義務	○	
豊田市産業廃棄物の定期的な処理の促進に関する条例	・処理の委託における確認等	○	

評価基準 ○ 遵守されていた
 × 遵守されていない
 — 該当なし

当社に関わる環境関連法規等の遵守評価の結果、違反はありませんでした。

また、過去3年間、関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟について問題はありません。

9、代表者による全体の評価・見直し

2024年11月20日

代表者による評価・見直しの記録				
見直し実施者	代表取締役 日野俊之			
見直し実施日	2024年11月20日			
確認・評価した資料				
文書	確認	見直しの必要		備考
環境活動レポート	✓	あり	(なし)	
環境方針	✓	あり	(なし)	
環境目標	✓	(あり)	なし	基準年度の見直し
環境活動計画	✓	あり	(なし)	
法規関係	✓	あり	(なし)	手順書はEA21取組の中で臨時変更
緊急時関係	✓	あり	(なし)	
化学物質等	✓	あり	(なし)	
建設施設配置図	✓	あり	(なし)	
文書	確認	見直しの必要		備考
環境への負荷の自己チェック	✓	あり	(なし)	
環境への取組の自己チェック	✓	あり	(なし)	
環境関連法規等の順守状況確認	✓	あり	(なし)	
外部からの苦情・情報の記録	✓	あり	(なし)	外部からの苦情はなかった
環境上の緊急事態の訓練記録	✓	あり	(なし)	
環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況と結果	✓	あり	(なし)	
不適合是正・予防処置報告書	✓	あり	(なし)	
その他見直し指示				
実施体制	あり	(なし)		
取組状況全体の評価				
システムが有効に運用されているか（要求事項を満たしているか）	(適切)	不適		
取組が適切に行われているか	(適切)	不適		
社長からのコメント				
<p>今年は昨年度に比べ売り上げ増加し移動距離等も増え、ガソリンの量など増加してしまいました。</p> <p>エアコン、電気の使用もどうしても必要な現代ですが、作業内容など工夫していき、無駄を省いていきましょう。</p> <p>今後も引き続き、社員全員がエコ活動、環境への自覚を持ち行動してください。</p>				

10、具体的な取り組み状況

1、CO2排出量の削減



夏期のエアコン温度設定28℃



使用しない電気のコマメな消灯



こまめにパソコン電源オフ

2、水使用量の削減



トイレ使用時は音姫を使用

3.お客様の家にもグリーンカーテン推奨



花の種付きカレンダープレゼント

4、環境目標

1、中長期目標

2024.11.20

区分	項目	単位	基準年 2023年8月～ 2024年7月	2024年8月～ 2025年7月	2025年8月～ 2026年7月	2026年8月～ 2027年7月
二酸化 炭素	電力使用量	kwh	4511	4466 (-1%)	4420 (-2%)	4376 (-3%)
	ガソリン使用量	ℓ	4147	4106 (-1%)	4064 (-2%)	4023 (-3%)
	軽油使用量	ℓ	2169	2147 (-1%)	2126 (-2%)	2104 (-3%)
	CO ² 排出量	kg-CO ²	17296	17123 (-1%)	16950 (-2%)	16777 (-3%)
廃棄物	一般廃棄物排出量	kg	30	29.7 (-1%)	29.4 (-2%)	29.1 (-3%)
	産業廃棄物排出量	kg	19500	19305 (-1%)	19110 (-2%)	18915 (-3%)
水	用水使用量	m ³	10	維持	維持	維持
化学物質	化学物質質量	kg	493	488 (-1%)	483 (-2%)	478 (-3%)
環境配慮	環境配慮工事	推進率	80%	80%	80%	80%
環境配慮	グリーン購入の推進	件	20	19	19	19
社会貢献	地域貢献の推進	件	2	2	2	2

電気のCO₂排出係数0.426kg-CO₂/kwh

(注2) 灯油は少量なので目標設定は行わないが、CO₂排出量には含んで実績評価を行う。